かたはＳＰ学生Office

教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のＷｉｎ－Ｗｉｎの関係」の構築

かたはＳＰ通信

ツムぐ学生（ひと）

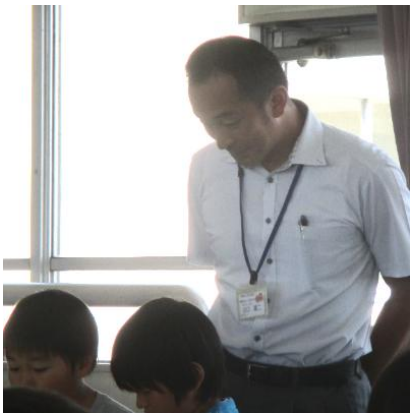
第５５号
２０１７年8月２４日
編集　竹内稔博
（東浦中学校主幹教諭）

夏休みわくわく算数・数学教室特集号　No.３４

～そうだ、夏は、東浦へ行こう！　東浦の子どもたちのために、
そしてＳＰさん自身の教師力向上のために～

多くの人が見に来ます

よい事業ということを肌で感じるから



この日も、とても多くの人が、わくわく算数教室の参観にみえました。単なる夏休みの補充学習では、ありえないほどの「関心の高さ」です。この事業が、価値あるものであることを証明しています。写真以外でも、池田先生、和地先生、大澤先生らも来てくださっていました。（写真は、校長先生と養護教諭の江坂先生、校務主任山口先生、町教委学教教育課の城取さん、片葩小職員の神谷先生、関先生、そして愛知淑徳大学の市来先生です。）

子どもの真剣さ、集中度、笑顔。そしてＳＰさんの真剣さ、熱意、笑顔。これらのものがこれほど詰まった空間は、正直、他にはありません。本来なら日々の学校生活の中でそういうものを生み出すことができればよいのですが、この規模で生み出されることはなかなかありません。知的で明るく、元気をもらえる空間です。これはライブでないと味わえません。ＳＰさんもそれについては、強く感じていることでしょう。多くの先生方が様子を見に来るのも、それを感じているからでしょう。

東浦中学校竹内稔博先生作成の「わくわく算数・数学教室通信第32号」を「ツムぐ学生」用に改編しました。